

人のミスは管理の不備、欠陥により表面化した現象  
作業員だけが悪いではありません

online

製造業  
のための

# ヒューマンエラーと ポカミスの原因と対策研修

ヒューマンエラーは「認知」の「勘違い・間違い」の連鎖で発生します  
あの時確認しておけば…… ヒューマンエラーを問題化させない仕組みを学びます



## 研修の目的

1. エラーが起きるメカニズムを人間特性とそれ以外要因を通して理解する
2. 発生メカニズムの理解をベースに予防対策に反映するスキルを身につける

日時：2022年9月8日(木) 13:00~16:00

定員：30名 (最小催行人数:10名)

受講料：10,000円(税別)

※特別割引 4名以上申込の場合 8,000円(税別)/人

参加方法：オンライン形式 (Web会議システムZoom使用)

対象：管理職・現場リーダー・一般職

- ◆製造ラインの管理監督者や安全管理者の方
- ◆部下のヒューマンエラーに悩む  
管理職やリーダーの方
- ◆安全衛生担当部署に新たに配属された方

## 研修プログラム

1	ヒューマンエラーとは何か?	[ゴール] ヒューマンエラーとは何か、発生させる人間特性のメカニズムを理解する 1. 不良・事故の原因に於けるヒューマンエラーの位置付け 2. ヒューマンエラーの分類 「認知」→「判断」→「行動」 3. ヒューマンエラー発生の確率
2	ヒューマンエラーの予防対策と基本的な考え方	[ゴール] 予防対策の対象範囲と基本的な考え方を理解する 1. 人のミスは管理の不備、欠陥により表面化する 2. 製造現場のヒューマンエラーを誘発する4つの要因と予防策 3. 人の教育訓練による再発防止・予防対策 4. ヒューマンエラーに対する基本的な考え方 (トヨタの事例)
3	ポカミス予防と影響拡大策方法	[ゴール] ポカミスエラー対策は作業を動作まで落とし込む必要があることを理解する 1. 作業分析によるヒューマンエラー予防処置評価シート作成と活用 2. ポカミス発生低減に必要な3つの能力 (異常検知・不確かさ検知・自工程完結) 3. 現場管理・監督者が取り組むべき課題と風土作り
4	顧客向け報告書・対策書の書き方(コツ)	[ゴール] 顧客に納得してもらえる報告書・対策書の書き方、必要な項目と表現を理解する 1. 顧客は報告書・対策書から企業文化や風土を読み取る (今後も発注すべきか) 2. 分析は科学的かつ客観的に表現する 3. 対策と再発防止の有効性

<講師紹介>：横山 雄二氏 (山形大学工学部主催「地域ものづくりシニアインストラクター」養成スクール卒)

2005年に「Lean Enhancement Green Belt」証明取得。改善活動を継続するための経営品質向上の指導 (How toだけでなく、Why/Whatを基盤にした企業のトップ・幹部・社員向け教育、仕組み・仕掛け・思想作り等の教育と実務指導) を得意とする。リーン生産方式 (企業全体・現場診断と各種IE手法を活用した個別改善指導) を活用し、県内ものづくり企業において、リーン生産方式等の実践講師を務める。生産性向上活動 (「正味作業」「不随作業」「ムダ作業」分析をベースに課題発見と解決方法の指導) 分野でも定評があり、各方面で活躍。

お申込み  
お問合せ

キャリア支援機構WEBサイトの申込フォームから  
キャリア支援機構 研修事務局までお電話ください

⇒ <https://career-shienkikou.com/>

キャリア支援機構

検索

企業の  
皆さまへ

人材支援  
サービス

②オンライン  
研修

申込  
フォーム